

学校の沿革(39年の歴史)

昭和51年1月	シカゴ双葉会日本語学校全日校開校検討
12月	双葉会運営委員会 全日校設立決定
昭和52年3月	日本人学校設立申請書をシカゴ総領事館へ提出
昭和53年4月	在外教育施設・シカゴ日本人学校設立認可政府派遣教員 着任
4月	ILLINOIS STATE BOARD OF EDUCATION OFFICEに登録
7月	SKOKIE KENTON校 校舎賃貸借契約締結
9月	1日開校式 入学式
昭和54年5月	PTA設立
昭和56年3月	文部省「在外教育施設」指定
9月	1日 開校3周年記念式
昭和57年9月	衆議院文教委員視察回来校
昭和58年9月	1日 開校5周年記念式
昭和59年8月	KENTON校より前NILES校に移転
9月	9日開校記念式(オープンハウス)
昭和63年9月	1日 開校10周年記念式・校旗制定
平成元年3月	シカゴ双葉会日本語学校校歌制定
平成2年11月	文部省「国際教育・文化交流推進校」指定
12月	国際交流ディレクター着任
平成4年9月	在外教育施設文部大臣認定申請提出
12月	在外教育施設文部大臣認定認可
平成5年9月	開校15周年記念式典
平成6年4月	文部省「国際教育・文化交流推進校」指定
平成7年4月	コンピュータールーム設置
平成9年4月	ARLINGTON HEIGHTS校 校舎賃貸借契約締結
4月	文部省「国際教育・文化交流推進校」指定
平成10年4月	前NILES校より現ARLINGTON HEIGHTS校に移転
平成11年9月	開校20周年記念式典
平成13年6月	新コンピューター(Windows2000)導入
平成15年6月	開校25周年記念運動会
平成18年7月	図書館整備(コンピューター化等)
平成19年8月	新コンピューター(Windows Vista)導入
平成20年4月	幼稚部(年中・年長)開園
平成21年3月	開校30周年記念誌発行
平成22年4月	幼稚部(年少)開設
平成23年4月	各教室に新エアコン導入
平成24年4月	全館ドア錠交換 ポッド教室ドア交換
平成25年4月	全館省エネ型照明に交換
平成26年4月	イリノイ州の指導により省エネ型照明スイッチを取り付けた
平成26年8月	校内放送システム導入
平成27年8月	監視カメラ設置
平成28年6月	IT機器教材整備プロジェクト立ち上げ(3か年計画)

本年度の職員構成

1	浅井 利真	校長	15	渡辺 加代	中学部 数学
2	富永 宏	教頭	16	堀川 大輔	英語科チーフ
3	小菅 弘之	事務長	17	Diane Stark	英語
4	内山 茂幸	教務主任	18	Christine Dalal	英語
5	松尾 圭修	中学部チーフ、中2	19	Kim Hubbard	英語
6	前島 正喜	小学部チーフ、小3	20	Erik Nelson	英語
7	佐野 明子	小1	21	Maria March	英語
8	福島 崇宏	小学部サブチーフ、小6	22	ノーラン・久美子	音楽
9	高橋 照明	中3	23	岩佐 淳子	家庭科
10	伊藤 一夫	中1	24	パンダリアン・温美	図工
11	白根 佐知子	小4	25	山本 直美	美術
12	保科 佐知子	小5	26	永坂 緑	音楽
13	藤原 佳紀	小2	27	白上 未知子	司書
14	村瀬 美和	中学部サブチーフ、国語	28	Lofton ゆかり	スクールナース

家庭双葉会との連携

領事館や関係機関との連携

シカゴ双葉会日本語学校全日校

シカゴっ子ゆいプラン

自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動できる児童・生徒の育成



進んで学び、探求する学力を身につける子
(愉しく:「考えよう」)
勉強がわかる

責任と協調と奉仕の精神を重んじる子
(仲良く:「力を合わせよう」)
友達がいる

豊かな心を持ち、たくましく生きる子
(元気よく:「やりぬこう」)
辛抱(棒)強い

わかり合う子

(国際理解:「わかり合おう」)

自国文化理解、異国文化理解、コミュニケーション、平和、人権

学校教育目標:めざす子供像

<小学部の目標>

学ぶことのよさを知り課題意識をもって主体的に学習や活動に取り組む子供の育成

<中学部の目標>

自己の成長や集団の向上をめざしてねばり強く努力できる生徒の育成

公約1

教育目標の具現化を図ります

目指す学校像

- 豊かな教育活動に取り組む真に開かれた学校
- 道徳性を高め、人との関わりを豊かにする学校
- 勉強をしっかり教え、学力・健康を高める学校
- 安全・安心が保証され、児童生徒の居場所がある学校

目指す教師像

- すべての児童生徒の命の炎(やる気、意欲)を燃え盛らせる教師
- 授業の「質」の維持や向上にこだわりを持ち、わかる授業を進める教師
- 主体的にわが校の教育課程を独自で編成し着実に実践に移せる教師

生徒指導機能を生かした特色ある教育活動

シカゴ日・人学校 子供によるアンケート結果

番号	質問項目	平均
1	学校へ行くのがたのしい。	3.5
2	授業は、わかりやすい。	3.4
3	授業は、たのしい。	3.3
4	先生(方)は、わからないところをていねいに教えてくれる。	3.6
5	先生(方)は、わたしの話や意見をよく聞いてくれる。	3.5
6	先生(方)は、よくほめてくれる。	2.9
7	先生(方)は、よくないことをしたとき、きちんとしかってくれる。	3.7
8	先生(方)は、秘密をまもってくれる。	3.2
9	担任の先生の他にも、相談できる先生がいる。	3.2
10	いじめられているときや困っている時、先生(方)も考えてくれる。	3.4
11	運動会、双葉フェスティバルなどの行事がたのしい。	3.6
12	仲のよい友だちがいる。	3.8
13	違う学年の友達と活動するのはたのしい。	3.5
14	お昼のお弁当の時間がたのしい。	3.6
15	お弁当は毎日のこさず食べている。	3.4
16	学校の先生や友だち、バスドライバーなどの方にあいさつをしている。	3.8
17	課題(宿題)や学習用具など忘れ物をしないよう準備している。	3.3
18	机の中、ロッカーなど整理整頓をしている。	3.2
19	右側通行を守り、静かに廊下を歩いている。	3.0
20	相手がいやがる言葉や悲しむ言葉など悪い言葉を使っていない。	3.2

本年度の幼児児童生徒数 5月12日現在

学年	男子	女子	合計
年少	2	4	6
年中	7	12	19
年長	12	10	22
幼稚部計	21	26	47

学年	男子	女子	合計
1	10	10	20
2	17	11	28
3	14	6	20
4	9	4	13
5	12	4	16
6	6	5	11
小学部計	68	40	108

学年	男子	女子	合計
1	6	3	9
2	5	7	12
3	4	7	11
中学部計	15	17	32

小・中 総計	83	57	140
幼・小・中 総計	104	83	187